

コロンビア経済情勢（7月分）

1 概要

【ポイント】

- サントス大統領が太平洋同盟とメルコスール間の FTA 締結を模索する旨発表。
- コロンビアとメルコスールがサービス貿易の深化と促進のための協定に署名。
- メヒア・コロンビア国連代表部大使がパリ協定に係る批准書類を提出。

2 本文

主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し（24日及び25日、当地紙報道）

OECD は、コロンビアの本年及び来年の経済成長率をそれぞれ 2.7%、3.2%と予測した。また、国際通貨基金（IMF）は、同国の本年及び来年の経済成長率をそれぞれ 2.7%、3.6%と予測した。IMF による同経済成長率の予測はラテンアメリカ地域ではそれぞれ 3 番目、2 番目に高い数値となっており、個人消費の活性化、外生的な需要、輸出増及び原油価格の安定化といった要素が考慮されている。

（2）政策金利（28日、当地紙報道）

27日、コロンビア中央銀行は役員会議を行い、政策金利を 4.25%に維持することを決定した。同決定は、6月のインフレ率が 3.2%に推移したこと、また、年間を通じた経済指標の数値が低調であったことが考慮され、決定がなされた。

（3）第4世代道路網整備プロジェクト（4G）の進捗状況（23日、当地紙報道）

運輸省インフラ庁（ANI）は、4Gを構成する全30のプロジェクトの内、22のプロジェクトの施行が開始された旨発表した。

（4）ブエナVENTOURA港の設備投資（23日、当地紙報道）

ゴンサレス・ブエナVENTOURA港湾協会会長は、ブエナVENTOURA港ターミナルの設備改良のため、5,000万ドルの投資を行った旨公表した。投資額の80%は既に施行されており、インフラ及びテクノロジーの強化により、競争力の強化及び効率性の向上に寄与している。

（5）ボゴタメトロ整備計画の入札予定日（25日、当地紙報道）

ペニャロサ・ボゴタ市長は、ボゴタメトロ整備計画第一次路線に係る入札を8月6日に予定している旨発表した。8月6日はボゴタ市制施行480周年にあたる。また、ドゥケ次期大統領はペニャロサ・ボゴタ市長と会談を行い、同計画に対する支持を表明した。

（6）ドゥケ次期大統領の通商政策方針（27日、当地紙報道）

ドゥケ次期大統領は、コロンビア農業協会（SAC）との会合に出席し、8月7日から発足する政権下では、新たな FTA 交渉は行わず、署名済みの FTA の活用に注力する旨断言した。

(7) パリ協定（気候変動）の批准（16日，当地紙報道）

メヒア・コロンビア国連代表部大使は，パリ協定に係る批准書類を提出した。同協定の批准に係る法令は，コロンビア議会の全会一致及び憲法裁判所の審議を経て採択された。

<対外経済関係>

(1) 対メルコスール関連（24日，商工観光省プレスリリース）

コロンビアとメルコスールは，サービス貿易の深化と促進のための協定に署名した。同協定は，マーケット・アクセスの深化及び各国のサービス事業者とサービス産業に対する内国民待遇の付与を規定している。

(2) 対太平洋・メルコスール関連（24日，当地紙報道）

第13回太平洋同盟首脳会合の開催に際して，サントス大統領は太平洋同盟がメルコスールとのFTA締結を模索する旨発表した。「サ」大統領は「我々の隣国であるメルコスールと太平洋同盟間のFTA締結を見据えた行動計画を網羅する宣言に署名した。我々は，（メルコスールとの）協働に大いに関心を抱いており，早期の前進を確信している。」旨述べた。また，「サ」大統領は，太平洋同盟とEU間の対話の進展及びエクアドルと韓国が表明した準加盟候補国としての加盟関心を受理した旨述べた。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

5月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比2.9%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

5月の実質小売売上高指数は前年同月比5.9%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

5月の消費者信頼感指数 (ICC) は、8.9%と前月(1.5%)を7.4ポイント上回り、前年同月▲16.9%を25.8ポイント上回った。

(2) 産業動向

(ア) 石油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

6月の石油生産量は日量86.4万バレルであり、前年同月比1%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による6月のコーヒー生産量は109万袋(1袋=60kg)となり、前年同月比3.6%となった。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

6月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.39ドル(前月は同1.41ドル、前年同月は同1.46ドル)であった。

(ウ) エネルギー需要

6月のコロンビアのエネルギー需要は5,697GWh、前年同月比3.9%であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

6月の消費者物価上昇率は0.15%、生産者物価上昇率は▲0.12%であった。

(イ) 雇用

6月の全国平均失業率は9.1%と、前年同月の8.7%より0.4ポイント悪化した。また、主要13都市の平均失業率は11.1%と、前年同月の10.8%より0.3ポイント悪化した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

5月の貿易収支 (FOB) は、6.38億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では、前年同月比8.8%の36.82億ドル、輸入 (CIF) 全体では、前年同月比21.1%の45.13億ドルとなった。

3 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2016/5	2018/3	2018/4	2018/5
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	4.5	-1.4	10.5	2.9
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	4.5	0.9	8.3	4.0
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	-0.5	5.5	6.3	5.9
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	244.6	139.1	208.9	199.5
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	16/6	18/4	18/5	18/6
(ア) 全国平均	8.9	9.5	9.7	9.1
(イ) 主要13都市平均	10.2	10.7	10.1	11.1
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	16/6	18/4	18/5	18/6
(ア) 前月比	0.48	0.46	0.25	0.15
(イ) 前年同月比	8.6	3.13	3.16	3.2
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	16/6	18/4	18/5	18/6
	7.50	4.25	4.25	4.25
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	16/6	18/4	18/5	18/6
(ア) 月初	3,089.65	2,780.47	2,809.92	2,889.32
(イ) 月末	2,916.15	2,806.28	2,879.32	2,930.80
(ウ) 最高値	3,117.83	2,820.29	2,925.67	2,945.09
(エ) 最安値	2,897.53	2,705.34	2,809.92	2,828.42
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	16/6	18/4	18/5	18/6
(ア) 月初	1,301.18	1,470.88	1,565.67	1,564.47
(イ) 月末	1,313.18	1,565.56	1,546.71	1,577.01
(ウ) 最高値	1,333.48	1,576.65	1,571.47	1,577.01
(エ) 最安値	1,301.18	1,470.88	1,516.71	1,522.66
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	16/5	18/3	18/4	18/5
(ア) 輸出額 (FOB)	2,683.5	3,344.4	3,716.6	3,681.6
(イ) 同 年内累計	11,588.1	9,660.4	13,377.0	17,058.6
(ウ) 輸入額 (CIF)	3,427.4	2,974.6	4,238.3	4,513.3
(エ) 同 年内累計	17,042.3	11,452.6	15,690.9	20,204.2
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	16/6	18/3	18/4	18/5
	387.5	474.2	512.7	531.4
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	16/6	18/4	18/5	18/6
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	7,803	9,039	9,138	9,138
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	16/6	18/4	18/5	18/6
(ア) 単月	20,589	20,209	20,589	18,324
(イ) 年内累計	117,099	74,578	95,167	113,491